

6. 研究構想図

【学校教育目標】

幸せな未来を拓く子の育成

～めざす児童の姿～

- ① 主体的に問いをもち、学習に見通しをもつ姿
- ② 考えを広げ深めながら、粘り強く課題を解決しようとする姿
- ③ 達成感をもち、新たな学びに向かう姿

【研究主題】

「自律した学び手の育成」
～学びを確かな力に～



単元構想の工夫

- ・単元を貫く目標設定
- ・ねらい達成にこだわった評価計画
- ・学びを委ねる場の吟味

環境デザイン

- ・考えたくなる課題設定
- ・思考を広げ深める場と教材（自己決定）
- ・個の学習状況やつまずきの見取りと手立て
- ・個別→協働→個別を生む教師の関わり

学びの自覚化

- ・まとめとふりかえりの充実
- ・学びをつなげる視点

組織的継続的な研究推進の工夫

- ① 「めざす授業」のイメージ化
 - ・単元構想シートの活用
- ② 校内研修、校外研修の充実
 - ・子供の姿を見取る視点の共有



「おあしす」の学習集団づくり

生徒指導の4つの視点

- 自己決定の場を与える
- 自己存在感を与える
- 共感的人間関係の育成
- 安全・安心な風土の醸成